

1年次生を対象に「電気工事業工業組合 出前授業」を実施しました

令和7年12月8日(月)、本校体育館にて「電気工事業工業組合 出前授業」を実施しました。電気の安全な取り扱いや電気工事の仕事について理解を深める貴重な機会となりました。

電気工事業工業組合より講師の先生方をお迎えし、電気工事の基礎や現場で求められる知識・技能についてスライドを用いた説明が行われました。電気が身近な生活を支える仕組みや、工事現場での安全管理の重要性など、生徒たちが普段の授業では触れることの少ない専門的な内容に触れ、熱心にメモを取りながら聞き入る姿が見られました。

後半では、高圧配電ケーブルの構造を実際に取り扱う実演も行われました。専用工具や機材を使いながら、電線の仕組みや施工の技術を間近で見ることができ、生徒たちは興味深そうに見学していました。代表生徒が作業体験に参加する場面では、会場に自然と拍手が起こり、学年全体が一体となって学びを深めました。

生徒からは「電気は当たり前に使えるものだと思っていたけれど、その裏にはたくさんの技術や努力があることを知りました」「将来の進路を考えるうえで、新しい選択肢が増えた気がします」などの感想がありました。

今回の出前授業を通して、生徒たちは電気工事の専門技術だけでなく、社会を支える職業の意義についても理解を深めることができました。講師の皆さま、貴重な機会をいただきありがとうございました。

